

1 活動名 新庁舎の見学 飯塚市

2 調査の目的

(1) 本市における課題

松本市において、現在、新庁舎建設に向けて歩み出した。市民懇話会で具体的な意見が出されていることや、市議会でも新庁舎建設特別委員会が設置され検討が進められている。市民のための市庁舎として、50年100年先を見据え、松本市にふさわしい建物とするにはどうしたらいいか、これら課題が上がっている。

(2) 調査の必要性

庁舎を建設した自治体を視察し、参考にする必要がある。

(3) 調査項目

建設に至る経緯、計画費用、工夫した点、他

3 調査地選定理由

飯塚市庁舎は、平成29年3月落成。新庁舎であることから選定した。

4 調査結果

(1) 実施日 平成29年11月29日

(2) 出席者 3名 近藤晴彦 上條美智子 勝野智行

(3) 結果

建設の経緯は、平成18年に1市4町合併により、新「飯塚市」が誕生。平成23年「庁舎問題検討委員会」設置。平成26年基本設計完了。平成29年5月開庁。工事費6,990,819,000円。建設面積4,386,90㎡、延べ床面積18,284,28㎡。地上8階、塔屋1層。基礎免震構造。市民窓口のほとんどを1Fに集約。休日でも利用可能な多目的ホールを設置。コンセプト：人に優しくわかりやすい庁舎、市民のシンボルとしての庁舎、環境に優しい庁舎。

(4) 成果・所感等

前段の「健幸都市いづか」の視察後、見学の予定でしたが、時間が無くなり、帰り玄関に向かって歩きながら庁舎内を見させていただくということになりました。上記記載内容は、資料から抜粋しました。資料パンフレットから、参考にさせていただきたいと思います。

5 政務調査費

(1) 使途項目 調査旅費

(2) 支出額 「かすが市民懇話会について」と同様